CLASSE :	**フランス語のリズムで読む** **PhM-10/3L**
Jour :	**Lundi, 3/9, 3/16, 3/23　全３回**
Horaire :	**10:00-11:50**
Niveau :	**A2**
M./Mme :	**Mme Utako KIKUCHI**
Objectifs :	短い単文から始めて、少し長い複文をフランス語らしいリズムとイントネーションで読む練習をします。
Descriptif :	1つの文は、いくつかの意味の単位でできています。主語＋動詞があり、その後に目的語などがあります。主語は「だれが」、動詞は「どうする」、目的語は「何を」という意味の単位です。文を読む時には、この意味の単位と、それぞれの関係を聞き手に伝える必要があります。フランス語では、この意味の単位の最後にアクセントを置いて、意味の単位を記します。フランス語のアクセントは、その部分が目立つように力を入れます。 サンテティックでは、この意味の単位、つまりリズム・グループを常に意識して繰り返したり、音読をしてフランス語らしい発音を身につけていきます。 授業ではまず、例文を意味の単位に分析して、アクセントを置く場所を特定します。次に、フランス語らしいアクセントのイントネーションや、力の変化の仕方を練習します。最後に、文として完成するために意味の単位の繋げ方を工夫して、フランス語らしくその文を読む練習をします。
Matériel :	プリント配信
Remarques :	